

自動点呼で帰社待ちを解消！

管理者の負担軽減と残業代削減へ

株式会社 中西

愛知県豊明市を拠点に、廃棄物の収集運搬や資源リサイクル、不用品回収などを展開。

50年以上の実績を持ち、障がい者雇用や環境保全にも積極的に取り組んでいる企業です。

ご利用機器



BEFORE 導入前の課題

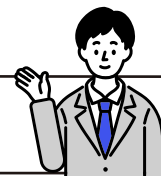
- ドライバーの帰社時間が不規則で点呼対応が負担
- 点呼のたびに通常業務を中断する必要があった
- 管理者の残業や休日出勤による業務負担

AFTER 導入後の効果

- 帰社時の自動点呼で管理者の業務負担を軽減
- 点呼による業務中断がなくなり効率が向上
- ドライバーの帰社待ちがなくなり残業代を削減

Interview インタビュー

ユーザーのリアルな声をお届けします！



株式会社中西
業務部係長 野入 聡 様



東海電子公式キャラクター
T.D(ティディー)



東海電子公式キャラクター
T.D(ティディー)

自動点呼機器を知ったきっかけは何ですか？



株式会社中西
業務部係長 野入 聡 様

他社から見積もりを取得し、自動点呼の導入を検討していた時期に、トラック協会主催の自動点呼システム業者説明会に参加しました。説明会では各社の製品について詳しく話を聞くことができ、並行して当社の営業部長もインターネットで情報収集を進めました。その結果、ロボットを活用した東海電子の自動点呼システムに注目。操作性や使いやすさを評価し、他社製品との比較検討を重ねたうえで、最終的に導入を決定しました。

導入前はどのような課題がありましたか？
また、導入後はどのように業務が変わりましたか？

導入前は、ドライバーの帰社時間がまばらなため、その都度業務を中断して点呼を行う必要があり、管理者の残業や休日出勤が課題でした。導入後は、日中も通常業務を中断せずに点呼を実施できるようになり、業務効率が大幅に向上しました。特に帰社時の自動点呼は効果が大きく、ドライバーの帰社を待つ必要がなくなったことで、残業代の削減にもつながっています。配車担当者からも好評で、業務負担の軽減を実感しています。



操作性はいかがですか？(管理者、ドライバー)

管理者側は、午後に翌日の計画を一括作成できるため、効率よく業務を進められています。日付入力ですぐ戸惑うこともありますが、全体的な操作性に問題はありません。

ドライバー側も、システムの指示に従って操作するだけなので、使いやすいと好評です。導入当初は完了手順を勘違いするケースもありましたが、現在はケビーの顔が表示されるまでが一連の操作であることを周知し、操作ミスの防止につながっています。

会社独自の活動は行っていますか？

環境面では「エコアクション21」に取り組み、CO2や廃棄物などの排出量を把握し、アイドリングストップや燃料・電気使用量の削減に努めています。安全面では、特にバック運転を重点管理しています。運転の様子を動画で撮影し、全体ミーティングで改善点を共有するほか、ドライブレコーダーを活用して全ドライバーの運転状況を確認しています。バック運転の多い業務だからこそ、個別指導も徹底し、安全意識の向上に努めています。

取材ご協力

株式会社 中西

業務部係長 野入 聡 様
総務部 市村 涼 様



住所: 〒470-1161 愛知県豊明市栄町高根103

URL: <https://okataduke-seiri.com/>

今後の展望を教えてください

今後は倉庫内業務の機械化を進めるとともに、障がいのあるパートナー社員が助手席に同乗し、回収業務をサポートする働き方を検討しています。能力が高く、社外での活動を希望する社員も多いため、一人ひとりの能力や意欲を活かせる機会を広げていきたいと考えています。障がい者雇用の拡大と多様な働き方の実現を目指し、社会貢献と業務効率化を両立しながら、誰もが活躍できる職場環境づくりに取り組んでいきます。



東海電子への要望はありますか？

点呼設定時間を超過した際に、ドライバー本人へ自動で連絡する機能を希望しています。現在は管理者への通知のみですが、事前登録した携帯電話にショートメールなどで直接通知できれば、点呼漏れの防止につながると考えています。また、ドライブレコーダーの機能拡張として、360度カメラによる人物検知や早期通知機能にも期待しています。周囲の安全確認を支援することで、さらなる事故防止につながると考えています。

その他の導入事例はこちらから
ご覧いただけます！

その他の導入事例を見る

